

## 佐野市気候変動適応計画第1回策定委員会 要旨

- 1 会議開催年月日 令和6年10月10日（木）午後1時30分～
- 2 会議開催の場所 市役所本庁舎6階 大会議室ABC
- 3 出席委員 別紙のとおり
- 4 会議の進行状況

### 【開会】

事務局より開会宣言 午後1時30分 開会

### 【挨拶】

委員長より挨拶

### 【議事（1）気候変動影響評価について】

事務局から説明。

委員長から意見・質疑の有無の確認。（意見なし）

### 【議事（2）佐野市気候変動適応計画策定委員会設置要綱、佐野市気候変動対策推進協議会条例及び佐野市気候変動対策推進協議会条例施行規則について】

事務局から説明。

委員長から意見・質疑の有無の確認。（意見なし）

### 【議事（3）佐野市気候変動適応計画（案）について】

事務局から説明。

委員長から意見・質疑の有無の確認。

○A 委員より質問。

→対応策ではなく適応策という表現ではないか。マイナス的な表現よりプラス的な表現にした方がいいのではないか。来年度環境基本計画の見直しがあるが、適応計画も見直しを行うのか。

○事務局より回答。

→適応策に統一する。後ろ向きな表現は変更する。適応計画は変更せず環境基本計画に位置付けていく。

○B 委員より質問。

→計画策定の背景についてわかりやすいように文章の組み立て方を考えてもらいたい。8月のアンケート調査に担当が答えたようだが計画の中にそのまま盛り込まれると思っていたので計画を差し戻していただいて検討させて欲しい。熱中症特別警戒アラートが新設されたが佐野市独自の注意報警報を出す方策はどうか。

○事務局より回答。

→委託事業者と検討させていただきたい。計画については再度調査を行う。

○C 委員より質問。

→年の平均気温だけでなく、最高気温と最低気温の幅について分析をしないのか。また、計画の中でヒートショックについて触れないのか。

○事務局より回答。

→一日の寒暖差は健康に非常に大きな影響であるため、データがまとまり次第報告し  
する。ヒートショックの対策については、気候変動適応計画の中では考えていない。

○D 委員より意見。

→アンケートの聞き取り結果をピンポイントで入れるのがどうなのか。今後、見直す  
場を設けていただきたい。

○B 委員より意見。

→気候変動対策課以外の課はあまり真剣に受け取られていない部署もある。再度確認  
をした上で策定した方がよい。

○F 委員より質問。

→進行管理に数値的な目標は入れないのか。

○事務局より回答。

→具体的な数値目標は考えていない。

#### 【議事（４）策定スケジュール（案）について】

事務局から説明。

委員長から意見・質疑の有無の確認。

○G 委員より質問。

→パブリックコメント終了後の必要に応じて協議会を開催とはどのような場合か。

○事務局より回答。

→パブリックコメントの意見によっては修正を行う。その案を諮って協議会にも了承  
いただき、策定委員会開催し、公表、という流れになる。パブリックコメントで軽  
微な意見であれば開催予定はない。

○F 委員より質問。

→要綱上、部会があるが、スケジュールには部会の開催が記載されていないのはなぜ  
か。

○事務局より回答。

→部会については、文書での照会はあるが、集合する形での開催は考えていない。

#### 【その他について】

事務局より、次の説明を行った。

・気候変動適応計画に関する再調査について

#### 【閉会】

事務局より閉会宣言 午後2時40分 閉会